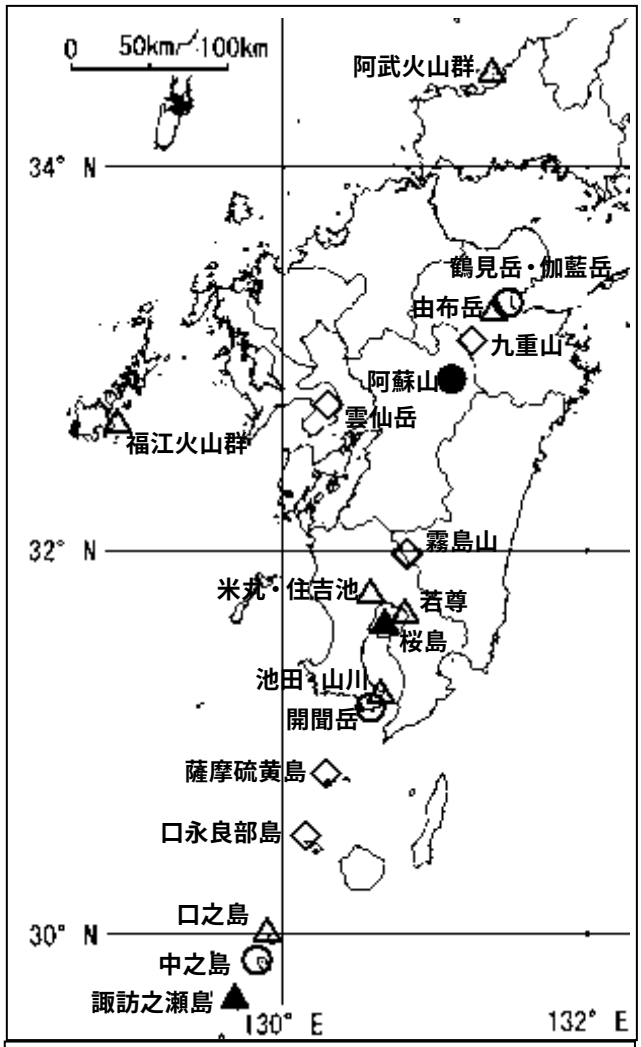
九州地方の火山活動解説資料（平成 15 年１月）

福 岡 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



▲：噴火した火山
●：観測データに変化があった火山
◇：解説を記載した火山
△：火山噴火予知連絡会が新たに選定した活火山
○：その他の火山

▲：桜島
火山活動は比較的静かな状態が続きました。噴火は２回、うち爆発的噴火は１回でした。

▲：諏訪之瀬島
火山活動は、やや活発となり、４日に４回、12 日に３回の爆発的噴火を観測しました。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、12 日 14 時過ぎに、空振を伴った大きな爆発音が聞かれました。

●：阿蘇山
火山活動はやや活発でした。
中岳第一火口の南側火口壁下の温度は引き続き高い状態で、17 日の現地観測では 469℃でした。火口内は全面湯だまりが続いています。
孤立型微動は平成 14 年 12 月４日以降多い状態が続いており、２日に 430 回観測した後も１日に 200～400 回程度発生しています。表面現象に大きな変化はありませんでした。

◇：九重山、雲仙岳、霧島山、薩摩硫黄島、口永良部島
火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

次回の火山活動解説資料の公表は３月７日(金)の予定です。

火山情報発表状況

火　山　名	情　報　名	発表日時	概　　要
阿　蘇　山	火山観測情報１号	６日 11 時 00 分	引き続き孤立型微動が多い
	火山観測情報２号	14 日 10 時 10 分	引き続き孤立型微動が多い
	火山観測情報３号	20 日 10 時 00 分	引き続き孤立型微動が多い
	火山観測情報４号	27 日 10 時 30 分	引き続き孤立型微動が多い